

ルワンダ 活動報告会 へのお誘い

入場無料。お越しを心からお待ちしています。

2011年

10月28日(金) 午後6時30分～8時

ルワンダ 大虐殺後の和解への道



写真：償いの家造りの様子

<ルワンダでの活動の様子>

2005年秋、佐々木和之さんご家族が、アフリカ大陸中部にある緑の高地、ルワンダに派遣されました。ルワンダでは1994年、当時の独裁政権から派生した急進勢力が多数派フツの一般住民を扇動し、少数派ツチと反体制派と見なされたフツに対する大虐殺を実施しました。その結果、約80万人が犠牲になり、国民の間に深い憎悪と対立を残しました。近年は復興が進んできていますが、二度と流血を繰り返さないためには、今後も憎悪と対立を緩和するための働きを継続する必要があります。和解と共生を目指して歩む人々の希望の光を消さないために、そして、その希望が若者たちに受け継がれるために、これからも佐々木さんは現地で働いていきます。「償いのプロジェクト」(加害者がセミナーを通して謝罪の思いを深め、被害者家族のために家造りに取り組む「修復的正義」による和解の取り組み)も新たな段階に入りました。

さ さ き か ず ゆ き
講 師 佐々木 和之 氏



ささき かずゆき

1965年横浜市生まれ。鹿児島大学農学部卒業。コーネル大学国際農業・農村開発修士課程修了。ブラッドフォード大学平和学博士課程修了(Ph.D.)。1988年国際飢餓対策機構からエチオピアに派遣され、約8年間農村自立支援活動に従事。エチオピア在住の2000年にルワンダを訪問し、紛争の深い傷跡に衝撃を受ける。同年10月からブラッドフォード大学平和学部博士課程に在籍し、ルワンダの紛争問題と平和構築について研究。2005年10月以来、現地NGOと協力して大虐殺後の平和構築活動を展開。日本バプテスト連盟国際ミッションボランティア、洋光台キリスト教会員。

佐々木和之さんを支える会HP

<http://rwanda-wakai.net/>

会 場 日本バプテスト広島キリスト教会

広島市中区舟入町12-7(江波線 舟入町電停前) 電話(082)293-8683 教会ホームページ <http://hirobap.a.la9.jp/>

